

(学生→学校→機構)

記入日： 20 年 月 日

「新たに生まれた子等」の数の申告書

標記について、証明書類を添えて以下のとおり申告します。

Table with 2 columns: Field Name (e.g., 奨学生番号, 受付番号) and Value (e.g., 5 2 0, -, -). Includes a field for the number of newly born children.

「新たに生まれた子等」とは

「新たに生まれた子等」とは、以下の(ア)～(エ)のいずれかのケースに当てはまり、事由の発生日が対象期間に当てはまる人のことです。該当するケースにチェックの上、ケースに応じた証明書類を提出してください。

Table with 2 columns: ケース (Cases) and 証明書類 (証明書類 (コピー可)) (Proof Documents). Lists cases (A-E) and required documents like birth certificates, custody orders, etc.

事由発生日について

上記で選択したケースについて、その事由の発生日(例：出生日、死亡日、離婚日等)を記載してください。

Form for event date: 202 年 月 日

※本申告書に記載された事由発生日について、添付された証明書類で確認できる日付と異なる場合、証明書類の日付を正しい事由発生日として取り扱います。

【対象期間】について

下表の(今あなたがおこなっている)手続きにより、当てはまる期間を確認し、いずれか一つの該当箇所にチェックをつけてください。

※複数の手続きで対象者に該当する場合、各手続きにおいてその都度申告が必要です。(例：事由発生日2026年2月1日の場合、在学採用(一次)申込時と適格認定(家計)時に、それぞれ採用係と異動・補導係に書類を提出する。)

Table with 4 columns: 手続き (Procedure), 対象期間 (Target Period), 提出先 (Submission Point), and 係 (Department). Lists various adoption and support procedures.

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内において

Table for school information: 学校 記入欄, 電話番号, 担当者名, 学校番号, 区分.